TexTra Trados Addin

TexTra Trados Addinは
TradosにTexTraを利用した翻訳機能を提供するアドインです。



みんなの自動翻訳

TexTra Trados AddinはWebサイト「みんなの自動翻訳」と連携して機能を実現します。 API設定画面では連携するためのパラメータを入力します。

https://mt-auto-minhon-mlt.ucri.jgn-x.jp/

「みんなの自動翻訳」はブラウザ上で翻訳を行うためのWebサイトです。 このサイトの翻訳を補助する機能・データを TexTra Tradosから呼び出して利用します。 (以降、サイト「みんなの自動翻訳」を「Webサイト」と呼びます。)



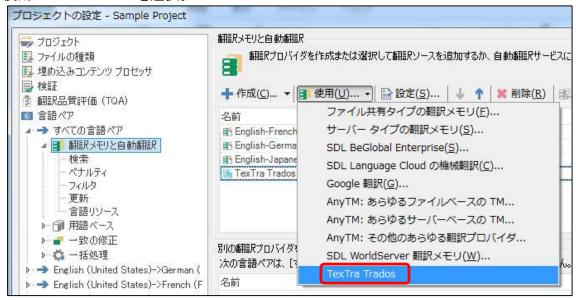
翻訳プロバイダ

•追加方法

Trados上で

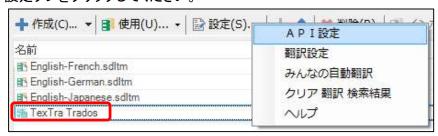
プロジェクト設定>言語ペア>翻訳メモリと自動設定を選択。

使用>TexTra Tradosを選択。



•設定

翻訳プロバイダ「TexTra Trados」を選択した状態で、 設定タブをクリックしてください。



・クリア 翻訳 検索結果

サーバから取得した翻訳検索結果をクリアします。 翻訳取得の際、2度目の取得からは 前回取得したものを表示します。

翻訳メモリにデータを追加した後などは、 この機能を実行して、新たな検索結果を取得してください。

API設定

Webサイトと連携を行うために、 TexTra Trados Addinでは最初に「API設定」を行う必要があります。



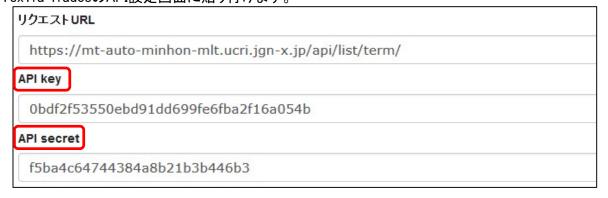
設定はWebサイト「みんなの自動翻訳」から取得可能です。 ログイン後、メニュー>ツール>WebAPIを選択します。



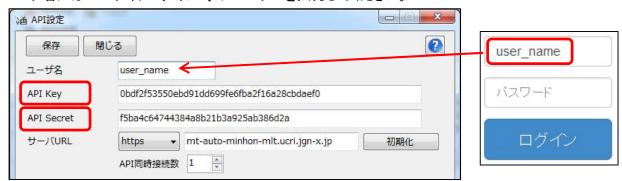
Web API一覧からいずれかのURLボタンを押します。



表示された画面から「APIKey」「API Secret」をコピーして TexTra TradosのAPI設定画面に貼り付けます。



ユーザ名にはWebサイトログイン時のユーザIDを入力してください。





- ① APIサーバの設定です。通常、変更する必要はありません。URLを変更する場合は、プロトコル(http、https)の設定も行ってください。
- ② API同時接続数の設定です。 1に設定すると、動作が安定します。
- ※ この画面で入力するサーバURLは 「翻訳設定」の項で説明される 「機械翻訳APIのURL」ではありません。
- ※ プロキシ設定は Windows、Internet Explorerで行ってください。
- ※ 必要である場合、 プロキシサーバ管理者に下記情報をお知らせください。 ユーザーエージェント => 「TexTra Trados NICT」

パスワード設定(管理者向け)API設定画面を開くための パスワードを設定します。

API設定を管理者側で行い、 アプリユーザに設定を見せたくない、という場合に、 本機能を利用してください。



パスワード入力画面でリセットボタンを押すと、 パスワードとAPI設定が消去されます。

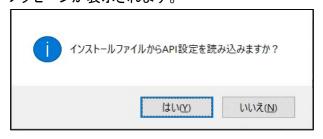
・自動設定読込み(管理者向け) API設定を未設定時に API設定を自動で行う機能です。 (API設定画面パスワードも設定されます。)

インストーラー、または、手動で インストールフォルダ(本プラグインのvstoファイルがあるフォルダ)に 「api.ini」という名前の設定ファイルを配置してください。

設定ファイルは

API設定画面でAPI設定を入力した後、 「出力 設定」ボタンで出力してください。 (設定ファイル内のパラメータは暗号化されます。)

API画面を開いた際、 ファイルから設定を読み込むかどうか、 メッセージが表示されます。



このメッセージを表示させたい場合は、 API設定を消去してください。

翻訳設定

翻訳に使用する用語集、翻訳エンジンなどの設定を行います。



·翻訳API設定

機械翻訳を行わせる翻訳APIを設定します。



この画面の一覧の機械翻訳設定は Webサイトで表示されるものです。



翻訳に使用する機械翻訳APIを追加する場合は

この設定画面の一覧の最下列に追加することができます。

(この画面で入力するURLは

「API設定」の項の「サーバURL」とは異なるものです。)



その他の設定



① 設定バックアップ・復元

TexTra Trados Addinの様々な設定をファイルに出力します。 復元ボタンを押して、このファイルを読み込むと、 バックアップ時の状態に設定が復帰します。

翻訳スコア

翻訳スコアはTradosの機能です。 しかし、スコアの計算方法はTexTra独自のものです。

スコアは、原文と翻訳結果の逆翻訳がどれほど近似しているかを示します。

翻訳スコアをTrados上で表示するためには、 「みんなの自動翻訳」上で 翻訳APIの追加、設定が必要です。

メニュー>自動翻訳>カスタム 新規登録、または 作成済みの翻訳APIについて「編集」ボタンを押します。



編集画面>逆翻訳スコア採用で スコア計算に利用する翻訳APIを指定します。



この設定を行った翻訳APIを TexTra上で使用するための設定を行います。 (翻訳設定>翻訳API設定の項目を参照)

対訳 登録

翻訳済みのデータなどを対訳として登録しておくと、 「みんなの自動翻訳」が学習して 以後の翻訳作業に役立てることができます。

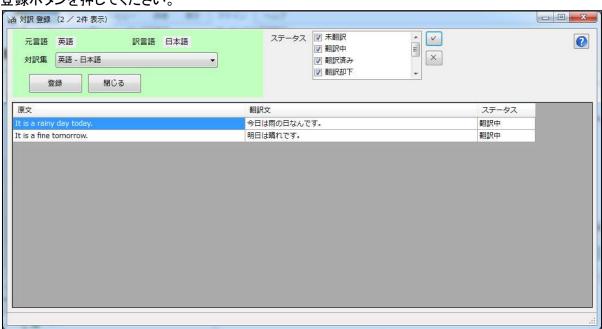
・対訳集の追加 対訳データの追加先となる対訳集の作成は 「みんなの自動翻訳」サイト上で行います。



・ 対訳の登録



Tradosのエディタ上から翻訳文を読み込みます。 対訳の登録先の辞書を選択して、 登録ボタンを押してください。

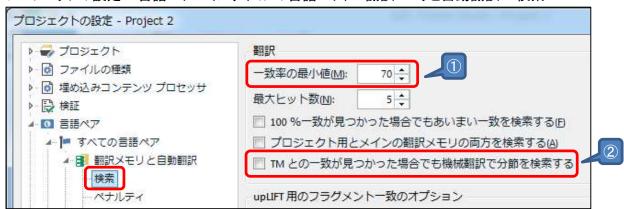


Trados設定

現在、すべてのTrados上の設定を 反映できていませんが、 一部、対応している箇所について 説明します。

ご要望をいただければ、 他の対応に優先して、対応させていただきます。

プロジェクトの設定 > 言語ペア > (いずれかの言語ペア) > 翻訳メモリと自動翻訳 > 検索



- ① TMを検索する際、 指定した一致率以上の類似文を 取得します。 この値を小さくするほど、 原文からかけ離れた訳文が取得されます。
- ② チェックがない場合、 類似文が取得できなかった場合のみ、 機械翻訳の結果を取得します。 チェックがある場合、 類似文の取得の可否にかかわらず、 機械翻訳の取得を行います。 訳文取得の処理時間に影響します。

用語ベース

「みんなの自動翻訳」の用語集のデータを Tradosの用語ベース機能で利用します。

単語の翻訳候補の表示、 翻訳の標準化に利用できます。

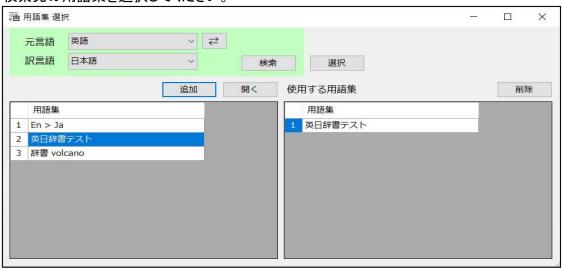
用語ベースについての詳細は Tradosマニュアルをご確認ください。

※ 現在、Trados上で用語を登録することはできません。 ブラウザ上の「みんなの自動翻訳」で行ってください。

プロジェクトの設定>言語ペア>すべての言語ペア>用語ベース 使用>TexTra 用語ベース

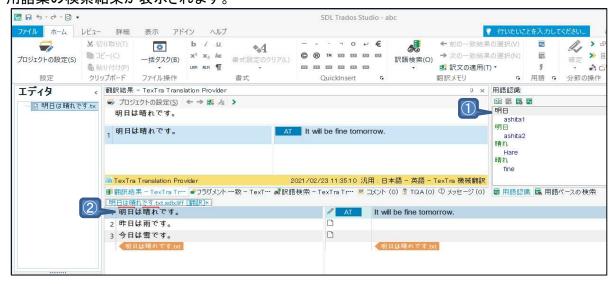


検索先の用語集を選択してください。



用語集を選択後、 プロジェクト言語の設定を行ってください。

翻訳エディタ上で 用語集の検索結果が表示されます。

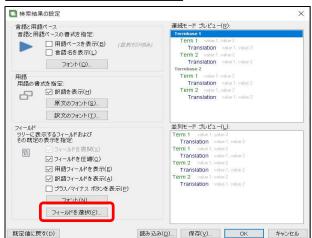


① 選択中の原文によって用語集を検索します。 同ウィンドウの「用語ベースの検索」で検索を行うことができます。



設定により、検索結果に辞書名を表示できます。







② Tradosの機能により、用語集に登録されている単語が マークされます。

「用語の詳細」ボタンで 用語の詳細を表示します。



•用語登録

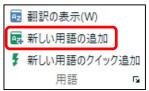
「みんなの自動翻訳」の用語集に用語の登録を行います。 用語集を利用した翻訳(カスタム翻訳)に利用できます。

翻訳エディタ上で登録したい単語の原文を選択します。訳語がある場合は訳語も選択してください。





メニュー>ホーム>用語の「新しい用語の追加」を押してください。



登録先の用語集を検索、選択してください。

原文、訳文を入力して登録ボタンを押してください。

修正、削除は開くボタンを押して、

「みんなの自動翻訳」上の編集画面で行ってください。

